神浦の風

長崎市立
神浦小学校
文責
校長　津田康史

小音会

優しい歌声を届けました



小音会　（11 月 10 日）

十一月十日（火）は長崎市小学校音楽会が行われました。本校は、池島小学校と一緒に参加しました。今年の歌は、「棚田へ行こう」と「ペガサス」の二曲でした。

合唱の本番では、十名が堂々と入場し「棚田へ行こう」を元気よく歌いました。その後に、優しい声の重なりと強弱を意識して「ペガサス」を歌うことができました。

特に「ペガサス」は、繰り返し練習してきました。今まで練習したことで、苦戦したところも上達し、自分たちの力を出し切ることができたと思います。

今回は、開会のあいさつを高学年の三人が立派に努めてくれました。特に六年生の「音楽は人を感動させるもの」という言葉に大いに共感し、本校はもちろん他校の演奏に心を奪われ、すてきな時間を過ごすことができました。皆様、応援、どうもありがとうございました。



うどん打ち（10 月 21 日）

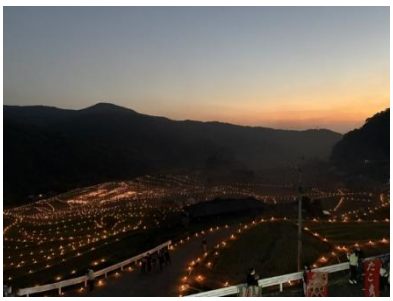
地域のよさを味わって①

うどん打ち体験

毎年行っている農村漁村交流体験「うどん打ち体験」を今年も十月二十一日（水）に大中尾公民館で行いました。地域の方から指導を受けながら、子どもたちがこねて、伸ばして、切ったうどんを、ゆでるなどの調理をしていただき、食べる活動です。子どもたちは真剣、かつ楽しく活動し、自分たちで作ったうどんをおいしくいただくことができました。地域の方と交流し、本物に触れる貴重な体験です。

あいにくの雨でしたが、子どもたちの足どりは軽やかでたくましいものでした。皆様、お世話になりました。

「火祭り」参加



毎年子どもたちが歌で参加している「火まつり」が十月三十一日に行われました。

今年も歌声を会場中に響かせ、知り合いからも「子どもたち、すごいですね」と絶賛されていました。

子どもたちは、いろいろな催しで楽しんでいました。

祭りは、地域の宝の一つですね。

校長室から

十一月二日の全校集会で歌詞になぞらえて、三つの学びについて話をしました。

「経験」「思考」そして「温かさ」の学びです。

「経験」は貴重なものであり、それを学びとして輝かせるには、よく「思考」し、生かすことが大切です。

それに人の「温かさ」を加えることで、励みになり、達成感を得るなどの学びの原動力を活性化させると考えています。皆様、ぜひ子どもたちの学びを支えてください

裏面あり

【１２月の行事予定】

１日（火）全校集会（人権）　　神浦小人権週間（１日～４日）
４日（金）委員会活動
９日（水）～１５日（火）全校短縮日課（下校時刻　１３：４０頃）
１５日（火）学力調査（２・３時間目）
※２学期までの学びが定着しているかを確認し、３学期の補充指導を充実させるために、本校独自で市販の学力調査を実施します。結果は、後日お知らせします。
１４日（月）全校集会
１８日（金）授業参観（クラブ活動）、懇談会、池島小交流
２４日（木）２学期終業式

※ 令和９年　１月　８日（金）３学期始業式

【地域のよさを味わって②】



～県民の森自然体験～

11月2日（月）には、県民の森で自然体験を行いました。当日は、小物入れなど、自分で選んだものを製作しました。指導者の方からのアドバイスをいただき、全員笑顔で完成しました。

あいにくの雨だったのですが、室内で楽しく遊ぶことができました。

終わりの言葉で５年生が「金槌の持ち方で力の加わりが違うことがわかった」と学びを振り返っていたのが印象的でした。

【ふれあい広場に向けて】

来たる１１月２９日（日）、今年も「外海ふれあい広場」に参加します。
子どもたちは、総合的な学習で調べ、学んだ内容を「神浦ってすばらしい」と題し、発表します。
当日は、午前10時５分頃から発表を行います。また、書写の作品も会場の後方に展示しております。皆様、応援よろしくお願いします。